

ウツディ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



シンポジウム「地域材で家を建てる」
パネルディスカッション(1)

ウツデイ エイジ

木材の研究と普及
第59巻・通巻686号

目 次

シンポジウム「地域材で家を建てる」 パネルディスカッション（1）	1A
接合部が住宅の構造様式を変える？	1
マツタケの「シロ」 ー北海道のシロを本州アカマツ林のシロと比べてみましたー	4
Q&A先月の技術相談から 〔精油の主要成分と樹木の精油の利用について〕	6
職場紹介 〔企業支援部 技術支援グループ〕	8
〔性能部 耐久・構造グループ〕	9
〔性能部 居住環境グループ〕	11
行政の窓 〔林地未利用材の大規模エネルギー利用に向けた 安定供給体制の構築に取り組んでいます！〕	12
林産試ニュース	14

古建築シリーズ ②⑥



北海道開拓の村 旧菊田家農家住宅

表紙の写真は、明治26年頃に江別の野原に入植した農家の住宅です。

木造2階建ての住宅は、入植者の郷里である新潟県の豪雪地帯と同じ様式となっており、急傾斜の藁葺き屋根が特徴的です。